

令和 7 年度 観光施策の取り組み状況

令和 8 年（2026年） 3 月25日
文化スポーツ観光部観光課

01 山本理顕展 コミュニティーと建築

｜新規｜

事業情報

実施時期	令和7年7月19日～11月3日
観覧者数	34,224人
実施団体	主催：横須賀美術館、 一般社団法人地域社会圏研究所 特別協力：株式会社山本理顕設計工場



事業概要

●会場 横須賀美術館

●展覧会内容

2024年にプリツカー賞を受賞した建築家・山本理顕(1945-)の50年にわたる設計活動を、およそ60点の模型や図面、スケッチ、ドローイングを通して紹介

●観覧料

一般2,000円、大学生・65歳以上1,000円、高校生500円



02 ルートミュージアムの周遊促進

事業情報

実施時期	通年
実施団体	横須賀市、横須賀集客促進・魅力発信実行委員会

事業概要

- ルートミュージアムのサテライトを活用し、周遊の活性化を図るため、モデルルート造成、フォトツアー、講演会、デジタルスタンプラリーを連動して実施し、情報発信と周遊施策を一体的に展開した。
- 九州及び首都圏からの新たな来訪者を呼び込むため、北九州⇄横須賀航路のプロモーションと誘客キャンペーンを「春・夏」と「秋・冬」の2回に分けて実施。
- サテライトをつなぐ二次交通の整備のための事業に対し奨励金を交付。横須賀・横浜市内を発着する着地型市内周遊ツアーや、レンタカーと市内観光名所の割引券等のパック商品、日本遺産を題材にした海上交通などを実施。

●周遊スタンプラリー



●誘客キャンペーン



二次交通奨励金実施事業



03 ティボディエ邸の活用

事業情報

管理者	・ 横須賀市 ・ よこすかseasideパートナーズ
-----	-------------------------------

事業概要

- よこすか近代遺産ミュージアムとして開館、令和7年度も全シーズンでヴェルニー公園内のイベントと連携、認知度向上と来館契機の創出に取り組んだ。
- ティボディエ邸の見学と施設周辺のサテライトを解説する出前授業を実施した。
- 令和7年度は2月末日の時点で昨年度の来館者数を上回っており、過去最多の来館者数となっている。

【沿革】

令和3年（2021年）5月29日 開館

令和6年（2024年）10月16日 来館者数20万人到達



04 日本遺産

事業情報

実施時期	通年
実施団体	横須賀市、横須賀集客促進・魅力発信実行委員会

事業概要

- 旧軍港四市は、鎮守府の設置を契機に近代化の道を歩み発展してきた共通するストーリーを持ち、そのストーリーが「日本遺産」として認定、四市連携の観光施策を実施。
- 四市を楽しみながら周遊する、周遊促進を目的に「護守印帳」販売を開始。護守印帳に四市の日本遺産で配布する護守印を集めて貼り、四市周遊を楽しむ。
- 「日本遺産MONTH」では、日本遺産の構成文化財である田戸台分庁舎の一般公開、友好都市提携記念10周年に合わせ群馬県富岡市で構成文化財を紹介するパネル展を実施。



富岡製糸場での
パネル展

05 インバウンドに向けた取り組み

｜新規｜

事業情報

実施時期	通年
実施団体	横須賀集客促進・魅力発信 実行委員会

事業概要

●観光庁 補助事業「地域観光魅力向上事業」受託
インバウンド需要拡大に向けて、メインターゲットを欧米豪と
位置づけ、北斎を軸としたツアーを造成。

・事業名：「北斎の足跡をたどる旅－横須賀の海、空、
陸で体験する『The Great Wave』 富嶽三十六景 神奈川冲浪裏」

・モニターツアー：11月6日

・新規造成したコンテンツ：

クルーズ・ガイド・寿司握り体験・版画体験・
ヘリコプター遊覧

・モニターツアー参加者：

フランス・イギリス・アメリカ・コスタリカ・
ベトナム・日本出身の観光業従事者 計10名

● ツアーコース



● 新規造成したコンテンツ（例）



クルーズツアー



版画体験



寿司作り体験

06 メタバース

事業情報

実施時期	通年
利用者数	230,000人
実施団体	横須賀市、横須賀集客促進・魅力発信実行委員会

事業概要

- メタバースを活用した都市魅力の発信、観光PRのためのプロジェクト「メタバースヨコスカ」を令和5年10月から開始。横須賀市の名所を再現したワールド制作、スカジャン等の3Dアイテムの無償配布、VR分野進出企業とのコラボ、関連イベントへの出展等の方法で横須賀をPR。
- 令和7年度は株式会社カプコンのゲームタイトル「モンスターハンターワールド」とのコラボレーション企画を実施。コラボデザインの3Dスカジャンや、ワールド内装飾を実施した。スカジャンは1万着以上のダウンロード数を達成。



07 マイナビJapanCup Yokosuka 2025

事業情報

実施時期	令和7年7月18日～21日
来場者数	延べ36,106人
経済波及効果	192,249千円
実施団体	主催：（一社）全日本フリースタイル BMX連盟 共催：横須賀市

事業概要

- BMXフリースタイルの国内公式戦。ワールドポイントが獲得できる”国際大会”に指定され、外国人選手も出場。
- 令和4年度から横須賀市で開催し、今年で4回目。
- 「BMXフリースタイル・パーク」と「BMXフラットランド」の2種目を同時開催。
- 競技のほか、BMX体験会や、横須賀市内の事業者が出店し飲食やお土産品を販売する「ヨコスカグルメエリア」を実施。



ANAウインドサーフィンワールドカップ 横須賀・三浦大会

事業情報

実施時期	令和7年11月13日～17日
観覧者数	153,000人 (会場38,000人・オンライン視聴115,000人)
経済波及効果	202,785千円
実施団体	大会実行委員会 (ANA・京急・神奈川県・横須賀市・三浦市)

事業概要

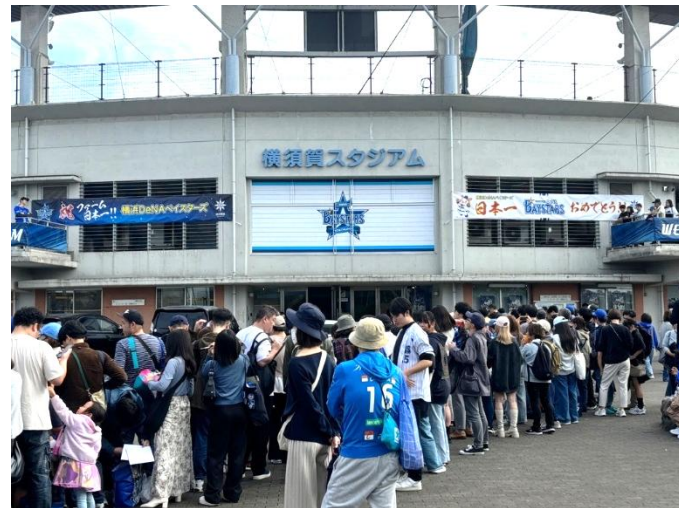
- ウインドサーフィンに適した風が吹く津久井浜海岸をゲレンデに開催した7回目の大会。
- 世界31か国からトッププロ78人（男子51人・女子27人）がエントリー、男子4レース、女子5レースを実施。
- 多くの来場者が楽しめるよう、競技以外にセーリング大国フランスのマルシェ、日本全国のご当地商品等を販売する物産展、横須賀・三浦の地場商品の販売やステージイベントなどを実施。



09 横浜DeNAベイスターズ秋季トレーニング

事業情報

実施時期	令和7年11月2日～19日
来場者数	3,639人
経済波及効果	2,933千円
実施団体	・横浜DeNAベイスターズ ・横須賀市



事業概要

- 横須賀スタジアム、DOCK OF BAYSTARS YOKOSUKAで横浜DeNAベイスターズの秋季トレーニングを実施。
- 連携企画として、地域の商店街を巡るシールラリー、選手サイン会、観客席無料開放を実施。



10 三笠循環バス利用者数 過去最高を更新

事業情報

実施時期	令和7年4月～令和8年2月時点
令和7年度利用者数	43,771人（運行開始12年目で過去最高）
目標値	年間48,000人（前年度比+5,000人）
実施団体	<ul style="list-style-type: none"> ・横須賀市 ・京浜急行バス株式会社

利用案内 チラシ（表・裏）



三笠循環バス 時刻表						
各停留所の発車時刻						
1	2	3	4	5	6	1
① JR横須賀駅	沙羅	神奈川歯科大学 付属病院	三笠公園	ポートマーケット前	横須賀中央駅	② JR横須賀駅
9:10	9:12	9:14	9:16	9:18	9:24	9:33
9:33	9:35	9:37	9:39	9:41	9:47	9:56
10:15	10:17	10:19	10:21	10:23	10:29	10:38
10:38	10:40	10:42	10:44	10:46	10:52	11:01
12:00	12:02	12:04	12:06	12:08	12:14	12:23
12:23	12:25	12:27	12:29	12:31	12:37	12:46
13:10	13:12	13:14	13:16	13:18	13:24	13:33
13:33	13:35	13:37	13:39	13:41	13:47	13:56
14:35	14:37	14:39	14:41	14:43	14:49	14:58
15:10	15:12	15:14	15:16	15:18	15:24	15:33
15:33	15:35	15:37	15:39	15:41	15:47	15:56
16:40	16:42	16:44	16:46	16:48	16:54	17:03
17:03	17:05	17:07	17:09	17:11	17:17	17:26

※往路はJR横須賀駅で一度下車

事業概要

- 横須賀中央駅～JR 横須賀駅エリアを結ぶ周遊バス
- 事業開始：平成26年（2014年）3月
- 運行：1日13便、6停留所（1周約15分）
- 令和2年度のコロナ禍を経て利用者が大幅に落ち込んだため、令和5～7年度に認知度と利用者向上のための取り組みを重点的に行った。
 - ・利用案内チラシ、掲示物リニューアル、看板の設置など
 - ・事業者との連携（1日乗車券特典、チラシ掲載など）

JR横須賀駅前ロータリー看板



横須賀中央大通りギャラリーボード



11 まちなか活性化事業

事業情報

実施時期	令和7年4月1日～令和8年3月31日
実施団体	追浜、久里浜、衣笠、浦賀、上町地区の 商店街団体・地区観光協会

事業概要

- プロスポーツチームとの連携、地域の観光資源、歴史の活用など、各地域の活性化の芽を商業振興につなげるため、商店街等が行う各地域の特色を生かす取り組みを支援。
- プロスポーツチームの活用
 - 追浜：横浜DeNAベイスターズとの連携
 - 久里浜：横浜F・マリノスとの連携
- 地域資源や歴史の活用
 - 衣笠：三浦一族拠点としての歴史の活用
 - 浦賀：浦賀ドックなど地域資源の活用
 - 上町：看板建築や昭和の雰囲気を持つ街並みの活用

